

浅井町 ふれあいたより

3月号

重点施策 “地域防災の促進と青少年の健全育成”

発行日 平成28年3月1日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

地域に支えていただいています

一宮市立浅井北小学校 校長 樋野 仁

本校では、ESD(持続可能な開発のための教育)の「歴史・文化・伝統を考える活動」で、次のことに取り組んでいます。1学期には6年生が「古墳探検」「琴の演奏体験」を、2学期には4年生が「名古屋友禅染体験」を、そして、3学期には1年生が「昔遊びを教わる会」を行っています。

特に今年の「昔遊びを教わる会」は、1月29日(金)に地域の方々18名をゲストティーチャーとしてお招きしました。会場の屋内運動場では、あやとり、おはじき、だるまおとし、竹ぽっくり、めんこ、おてだま、こま、はねつき、竹とんぼの9種類の伝承遊びを、1年生の子どもたちに熱心に教えていただきました。さすが、昔取った杵柄で、熟練の技を披露していただいたときは、子どもたちは目を輝かせて見ていました。そして、その技を優しく教えていただいたときは、地域の方々も、子ども



たちも温かい笑顔にあふれていました。子どもたちの感想には、「遊び方を教えてもらい、上手にできてとても楽しかったです」や「できるようになって本当にうれしかったです。お家に帰ったらたくさん練習して、もっと上手になりたいです」といったものがありました。地域の方々から、大きなパワーをいただいた時間でした。



先日、地域の方からうれしい電話をいただきました。「下校してくる子どもたちに『お帰り』と声をかけたら、『ただいま』と元気な挨拶を返してくれました。子どもたちから元気をいただきました」という内容でした。

子どもたちが、このように元気に挨拶を返すことができたのは、日頃より子どもたちに声をかけていただいている地域の皆様のおかげだと思います。心より感謝申し上げます。なかなか挨拶を返すことができない子どもたちもいます。それでも、地域の皆様が繰り返し声をかけていただくことで、少しずつでも元気な挨拶ができるようになっていくことと思います。この浅井町が、挨拶と笑顔があふれる地域となるよう、学校、家庭、地域が連携して取り組んでいきたいと思っています。今後も、よろしく願いいたします。

「地域とともにある学校づくり」 浅井中学校学校運営協議会 会長 奥田義徳 副会長 佐高重勝

平成21年から7年間携わってきた学校運営協議会委員を3月末退任し、次の世代に引き継ぐこととしました。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、「地域とともにある学校づくり」を目指すもので、これまで一貫して、あいさつ運動、登下校の安全確保、ふれあいたよりやきずなたよりの発行による学校情報の発信・共有、出前授業による中一ギャップの低減や現職教育の実施など、「学校応援団」として地域と4小中学校の連携強化に取り組んできました。



”確かな学力、豊かな心、たくましい身体、未来を生き抜く力“を持つ子どもたちの育成は浅井町民全員の責務です。協議会活動にご協力願います。2月15日

浅井4校学校運営協議会連絡会

「素晴らしい思い出とともに」

昨年3月に連区長という大役を仰せつかり、皆様のご期待に応えるべく、ただ前だけを向いて一所懸命頑張ってきました。特に各町会長さんには相当ご無理を言いましたが、常に快くサポートして頂きました。

また地域づくり協議会、公民館、長寿会等の各種団体の役員の皆様、そして出張所長さんにも、私ども町会長会に温かいご指導をいただき、深く感謝申し上げます。これからも浅井町が安心・安全な町、そして住みやすい町になるよう、町民の皆様お一人お一人のご協力をお願い申し上げ、連区長、副連区長からの御礼とさせていただきます。ありがとうございました。

「長寿会の仲間との活動」

今年度、長寿会会長を申し受け残りわずかとなりました。会員の皆様には、この1年間ご協力を賜り誠に有難う御座いました。長寿会活動は、奉仕活動、友愛活動、健康活動、文化活動で構成されており、いずれも17町内のクラブ長、女性部長、諸先輩と力を合せ、1748名の会員さんとともに活動してまいりました。なかでもシルバー教養講座は、いつも会場が満員で、最後の若狭を訪ねる研修会も大変楽しく終えることができました。

各町内の長寿会活動も、楽しい企画がどんどん増えております。一緒に活動してみませんか。

『できたよ かけたよ たのしいよ』-さがして みつけて 体験したよ- 一宮手をつなぐ子らの教育展

2月5日(金)～8日(月)一宮スポーツ文化センターで第54回一宮手をつなぐ子らの教育展が開催されました。『できたよ かけたよ たのしいよ』をメインテーマに、浅井中学校の交流学級、三小学校のくすのき学級、ひまわり学級、たんぼぼ学級、そしていずみ学園のお友達が創造的で個性あふれる作品を作り上げました。

とくに共同作品は「さがして みつけて 体験したよ」をテーマに、地域の自然観察、まちの探検、造形遊び、お店屋さんごっこ、社会科の調べ学習など、児童生徒の特性や興味・関心を力いっぱい表現した作品でした。

大きな一歩の子も、小さな一歩の子も、一人ひとりの成長を支え、共に喜びたいと思います。

浅井町連区長 栗本 和徳



浅井町長寿会 会長 大塚 早一



浅井南小 くすのき学級 さかなつり



浅井北小 ひまわり学級 花いっぱいになあれ!



浅井中小 たんぼぼ学級 アニマルハウス



浅井中 1年 大森由未さんの入賞ポスター



浅井中 交流学級 共同作品
夢のモニュメント カラフルパサソル

金色の花瓶



浅井中 交流学級 パブロ・ピカソ原作「ゲルニカ」
平和への願いを絵筆に込めて制作 (3.49m×7.76m)

美術部の作品とともに2月20～28日まで「もりのギャラリー」で展示